

全国保健所管理栄養士会 スキルアップ講座

No.21 保健所管理栄養士を取り巻く最近の話題から ～役割と関わり方実践編～

1 趣 旨

栄養は、人が生きるための基盤であり、活力ある持続可能な社会を実現する上での必須要素です。これまでの栄養政策は、乳幼児期から高齢期まで全ライフコースを対象として、健康寿命の延伸に向けた健康増進・疾病予防施策として推進してきました。

しかし、ここ数年においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大・長期化による「経済格差に伴う栄養格差の拡大」など、新たな課題に直面していることから、「誰一人取り残さない」栄養政策の推進が、より一層求められています。

本講座は「栄養格差の縮小」に着目し、関連制度の背景や実態を理解し、取組事例等を通じて、行政管理栄養士として、既存事業との連動や様々な部局と連携しながらアプローチする方策について考える機会とします。

2 主 催 全国保健所管理栄養士会 事務局：一般財団法人 日本公衆衛生協会

3 後 援 一般社団法人全国栄養士養成施設協会

4 期 日 令和4年7月9日(土) 10:30～15:30

5 方 法 Zoomによるオンライン開催 (定員 280 回線)

6 内容と日程等

時 間	次 第	内 容
10:00～10:30	Zoom 受付	
10:30～10:40	開 会	主催者あいさつ／オリエンテーション
10:40～11:40 (60分)	講 演 ①	誰一人取り残さない栄養政策～福祉部局と連携した展開～ 講師：厚生労働省健康局健康課栄養指導室 室長補佐 齋藤 陽子 氏
11:40～12:00	(総 会)	
12:00～13:00	休 憩	
13:00～14:15 (75分)	講 演 ②	新たな課題に対応した栄養施策を推進するために～栄養格差の実態と対策の考え方～ 講師：新潟県立大学人間生活学部 教授 村山 伸子 先生
14:15～14:25	質疑応答	
14:25～15:25	グループ ワーク	テーマ「新たな課題に対応した栄養施策を推進するために ～栄養格差の視点から～」 助言者：厚生労働省健康局健康課栄養指導室 室長補佐 齋藤 陽子 氏 新潟県立大学人間生活学部 教授 村山 伸子 先生
15:30	閉 会	

※休憩時間内 (11:40～12:00) に全国保健所管理栄養士会総会を開催します。

7 参加申込み、参加経費

(1) 令和4年5月30日(月)～6月20日(月)の間に、URL (<https://jp.surveymonkey.com/r/8FFKBQQ>) 又は QR コードを読み取り、必要事項を入力し、お申込みください。

※上記の方法で申し込みができない場合は、事務局までお問い合わせください。

参加登録された方の年会費納入等を確認させていただき、参加確定の方には数日以内に参加確定メールをお送りいたします。また、開催日の数日前までにメールで、Zoom のミーティング ID・パスワード等を連絡します。

※先着順で定員に達しましたら、受付を締め切らせていただきますのであらかじめご了承ください。

《お問合せ先》 全国保健所管理栄養士会事務局：一般財団法人日本公衆衛生協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-29-8 TEL: 03-3352-4281 E-mail: hc-kanri@jpha.or.jp

(2) 参加費は、全国保健所管理栄養士会会員は無料です。(入会手続きをしており、令和4年度年会費(4,000円)までを納めていることが確認できる方に限ります。ご不明な場合は、会員マイページ又は事務局で確認してください。) なお、会員以外の方の申込みについては、申込締切後、定員に余裕がある場合に参加できます。ご希望の方は事務局までお問い合わせください。

《入会手続き》 全国保健所管理栄養士会ホームページ (<http://www.hc-kanri.jp/04/>) から手続きをお願いします。

